

## 平成30年度 第1四半期の公告予定

今回公表する内容は今後事情により変更の可能性があります。正式な調達情報は実際の公告をご覧ください。内容に関するお問い合わせも公告後にお願いいたします。

番号	件名(仮称)	予定数量	予定契約方式	公告予定時期	予定納期	主な納入場所(作業場所)	調達内容の概要	備考
1	国際宇宙ステーション 利用運用室の拡張整備	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月下旬	平成30年8月下旬頃	筑波宇宙センター	国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟での実験運用を行うための利用運用室のパーティション移設、設備の更新およびそれに伴う整備作業を実施する。	平成30年6月中旬作業開始予定
2	平成30年度 きぼう利用実験データの公開作業	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年6月上旬	平成31年2月下旬頃	筑波宇宙センター	国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟で行った実験データを整備し、DARTS(宇宙科学データアーカイブ)への公開に係る作業を実施する。	平成30年8月中旬作業開始予定
3	光るマウス解析装置のフライト化作業	1式	企画競争	平成30年6月下旬	平成31年2月下旬頃	筑波宇宙センター	光るマウス解析装置のフライト品の設計・製作・試験を実施する。	平成30年9月上旬作業開始予定
4	平成30年度きぼう利用フィジビリティスタディテーマ募集選定実施支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年6月下旬	平成31年3月下旬頃	筑波宇宙センター	平成30年度のきぼう利用フィジビリティスタディテーマ募集選定を行うため、その実施支援を行う。	平成30年8月上旬作業開始予定
5	平成30年度 JEM実験装置構造設計に係る技術調整支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月上旬	平成31年3月下旬頃	筑波宇宙センター	JEM搭載実験装置の設計・開発に係る構造設計技術調整の支援を行う。	平成30年5月上旬作業開始予定
6	宇宙環境での細胞培養のための自動送液システムの開発	1式	技術提案方式	平成30年6月下旬	平成31年3月下旬頃	筑波宇宙センター	「きぼう」で行う培養細胞を利用した実験のための送液機構の自動化を実現するシステムの開発を行う。	平成30年8月上旬作業開始予定
7	JEM利用高品質タンパク質結晶生成実験に係る技術調整支援(第16～18回実験)	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月中旬	平成32年9月下旬頃	筑波宇宙センター	国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」を利用して実施する高品質タンパク質結晶生成実験(第16～18回実験)に必要な技術調整支援を調達する。	平成30年6月上旬作業開始予定
8	JEM利用高品質タンパク質結晶生成実験(中温、米国打上げ(第2回)及び低温、米国打上げ(第3回)) 実験サンプル及び射場作業機材の打上げ前後輸送作業	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月上旬	平成30年7月下旬頃	筑波宇宙センター	JEM利用高品質タンパク質結晶生成実験(中温、米国打上げ(第2回)及び低温、米国打上げ(第3回))の実施に必要な実験サンプル及び射場作業機材の輸送作業(筑波宇宙センター⇄NASAケネディ宇宙センターの往復)を調達する。	平成30年5月中旬作業開始予定
9	安全キャビネットの購入	1式	入札(価格評価方式)	平成30年5月下旬	平成30年8月下旬頃	筑波宇宙センター	きぼう利用高品質タンパク質結晶生成実験を実施する上で必要となる、安全キャビネットの購入を実施する。	
10	タンパク質精製装置保守契約	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月上旬	平成31年3月下旬頃	筑波宇宙センター	国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」を利用して実施する高品質タンパク質結晶生成実験の地上対照実験に用いるタンパク質精製装置の保守契約を調達する。	平成30年5月中旬作業開始予定

11	(再入札)平成30年度 宇宙実験棟及び宇宙ステーション試験棟設備等の保守管理業務	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月中旬	平成31年3月下旬頃	筑波宇宙センター	宇宙実験棟及び宇宙ステーション試験棟における実験・試験を安全かつ円滑に遂行できるよう、関連設備の保守管理業務を実施する。	平成30年4月下旬作業開始予定
12	宇宙飛行士養成棟 新実験室の電気工事	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月下旬	平成30年9月下旬頃	筑波宇宙センター	宇宙飛行士・運用管制ユニット 宇宙医学生物学研究グループの新実験室として整備中の作業部屋の電気工事を行う。	
13	宇宙飛行士養成棟 新実験室の空調工事	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月下旬	平成30年9月下旬頃	筑波宇宙センター	宇宙飛行士・運用管制ユニット 宇宙医学生物学研究グループの新実験室として整備中の作業部屋の個別空調新設工事を行う。	
14	宇宙飛行士養成棟 新実験室のダクト工事	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月下旬	平成30年9月下旬頃	筑波宇宙センター	宇宙飛行士・運用管制ユニット 宇宙医学生物学研究グループの新実験室として整備中の作業部屋の排気用ダクト新設工事を行う。	
15	平成30年度 宇宙飛行士・運用管制ユニットホームページ及び情報機器等の運用管理支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月中旬	平成31年3月30日	筑波宇宙センター	宇宙飛行士・運用管制ユニットホームページの維持管理、JAXA共通情報システム機器等及び原局端末等の情報機器類の管理支援を行う。	3月末の入札不調につき、再公告の案件
16	JAXAnet WAN回線サービスの提供	1式	企画競争	平成30年5月下旬(未定)	平成35年5月下旬頃	筑波宇宙センター	JAXAの各拠点間を結ぶJAXAnet WAN回線と関連サービスの一式を調達を実施する。	平成30年8月上旬作業開始、平成31年4月頭頃から順次切り替え実施、平成31年6月頭サービス開始予定
17	新事業創出に係る起業支援業務	1式	企画競争	平成30年5月上旬	平成31年3月下旬	東京事務所	JAXAベンチャー支援規程に基づく起業を検討する者に対し、起業に関する専門家、有識者による助言や支援を実施する。	
18	平成30年度新事業促進部 ウェブサイト再構築及び運営支援	1式	入札(総合評価方式)	平成30年4月中旬	平成31年3月下旬	東京事務所	組織改定等による業務内容変更等を踏まえ、新事業促進部の公開ウェブサイトを再構築する。	
19	筑波宇宙センター追跡管制棟CVCF無停電電源装置NO. 1、2号機CVCF用バッテリーの更新整備	1式	入札(価格評価方式)	平成30年5月上旬	平成30年11月下旬頃	筑波宇宙センター	CVCF無停電電源装置のNO. 1、2号機CVCF用バッテリー(制御弁式据置鉛蓄電池)が、メーカー推奨交換時期7.5年を2年以上経過しているため、新品と交換、据付・調整試験を現行の「追跡管制基幹ネットワークシステム及びミッションデータ伝送追跡ネットワークシステム」を(計算機等統合)換装し、追跡基幹ネットワークシステムの整備を実施する。 ・FY30:整備(その1)・・・設計、製造・開発 ・FY31:整備(その2)・・・構築、開発試験、インタフェース試験、システム移行	平成30年10月末頃(現地作業3日間)を予定。
20	追跡基幹ネットワークシステムの整備(その1)(その2)	1式	技術提案方式	平成30年5月上旬	(その1) 平成31年3月31日 (その2) 平成32年3月31日	筑波宇宙センター		平成30年6月上旬作業開始予定
21	モデルベースシステムズエンジニアリング(MBSE)に基づくシステムモデリングに関する技術検討の支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年度4月上旬	平成31年1月下旬ごろ	筑波宇宙センター	JAXAが実施するシステムモデリングに係る技術検討について、MBSE能力・経験に基づく技術検討の支援を実施する	平成30年5月上旬ごろ作業開始予定
22	SSPS研究開発に関連する調査分析・検討(平成30年度)	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月上旬	平成31年2月下旬頃	筑波宇宙センター	SSPS周辺状況および最新動向の調査・分析作業を実施する。また、SSPS研究開発に対する外部有識者の意見を収集する。	

23	平成30年度H3ロケットに係る飛行制御ソフトウェア及び電動アクチュエータコントローラ搭載ソフトウェア独立検証及び妥当性確認	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月上旬	平成31年3月中旬	筑波宇宙センター	ソフトウェア独立検証及び妥当性確認(IV&V)を実施する。	
24	平成30年度ロケット・宇宙機エンジン解析技術に係る基盤業務支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月上旬	平成31年3月末	筑波宇宙センター	数値シミュレーション技術(ロケット・宇宙機エンジン解析技術)に係る基盤業務支援を実施する。	平成30年7月上旬作業開始予定
25	平成30年度ロケットターボポンプ解析技術に係る基盤業務支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月上旬	平成31年3月末	筑波宇宙センター	数値シミュレーション技術(ロケットターボポンプ解析技術)に係る基盤業務支援を実施する。	平成30年7月上旬作業開始予定
26	平成30年度ロケット・宇宙機推進システム解析技術に係る基盤技術支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月上旬	平成31年3月末	筑波宇宙センター	数値シミュレーション技術(ロケット・宇宙機推進システム解析技術)に係る基盤業務支援を実施する。	平成30年7月上旬作業開始予定
27	平成30年度ロケット・宇宙機推進系解析技術(軌道上熱環境)に係る基盤技術支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月上旬	平成31年3月末	筑波宇宙センター	数値シミュレーション技術(ロケット・宇宙機推進系解析技術(軌道上熱環境))に係る基盤業務支援を実施する。	平成30年7月上旬作業開始予定
28	平成30年度システム安全・運用評価技術に係る基盤技術支援	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月上旬	平成31年3月末	筑波宇宙センター	数値シミュレーション技術(システム安全・運用評価技術)に係る基盤業務支援を実施する。	平成30年6月上旬作業開始予定
29	平成30年度 周波数国際調整等に係わる管理業務	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月上旬	平成31年3月末	東京事務所(契約相手先企業)	JAXA衛星の周波数国際調整に必要となるITU国際手続き対応支援、周波数手続きの支援等を行う。	平成30年5月上旬作業開始予定
30	平成30年度 非静止衛星の周波数国際調整に係る支援業務	1式	入札(総合評価方式)	平成30年4月上旬	平成31年3月末	東京事務所(契約相手先企業)	非静止衛星の無線通信規則(Radio Regulation)に基づく周波数国際調整支援の書簡対応、二国間調整会議対応等の支援を実施する。	平成30年5月上旬作業開始予定
31	平成30年度 先進レーダ衛星搭載Lバンド合成開口レーダの周波数国際調整に課ル支援業務	1式	参加者確認公募	平成30年4月上旬	平成31年3月末	東京事務所(契約相手先企業)	先進レーダ衛星の無線通信規則(Radio Regulation)に基づく周波数国際調整支援の書簡対応、二国間調整会議対応等の支援を実施する。	平成30年5月上旬作業開始予定
32	(筑)火山活動・林野火災速報システム運用環境の構築と運用の実施	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月中旬	平成31年3月下旬	筑波宇宙センター	火山活動・林野火災速報システムの運用環境を整備し、運用を実施する。ユーザとの調整やサポート業務も実施する。	平成30年5月中旬作業開始予定
33	(筑)地球観測用小型赤外カメラ(CIRC)地表面温度推定及び火災検出アルゴリズムの開発支援業務	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年4月下旬	平成31年2月下旬	筑波宇宙センター	CIRCの火災検出アルゴリズムと地表面温度推定アルゴリズムの実装と検証を行う。	平成30年6月上旬作業開始予定
34	(筑)地球観測用小型赤外カメラ(CIRC)観測データ解析支援業務	1式	入札(価格評価方式・事前審査型)	平成30年5月下旬	平成31年2月下旬	筑波宇宙センター	火山監視、火災監視利用技術の検討のため、CIRC観測データを解析し、ユーザ機関と機構による利用技術の検討を支援する。	平成30年6月下旬作業開始予定

35	(筑)衛星データの複合利用による船舶位置情報把握技術の開発	1式	技術提案方式	平成30年6月下旬	平成31年3月下旬	筑波宇宙センター	ALOS-2/SAR、AIS及び環境衛星等を複合的に利用した船舶位置情報把握技術及び船舶識別技術の開発を行う。	
36	(筑)合成開口レーダ及び光学衛星等データを用いた船舶識別技術の開発	1式	技術提案方式	平成30年6月下旬	平成31年3月下旬	筑波宇宙センター	合成開口レーダ及び光学衛星等データを用いて、個別の船舶を識別する技術の開発を行う。	
37	(筑)地球観測分野の利用促進に関する支援業務	1式	入札(価格評価方式)	平成30年5月中旬	平成31年3月下旬	筑波宇宙センター	衛星データ利用推進業務の事務・技術業務支援を行う。	
38	(筑)衛星データの利用技術成熟度に関する支援業務	1式	入札(総合評価方式)	平成30年5月中旬	平成31年3月下旬	筑波宇宙センター	衛星データの利用技術成熟度の運用設計および試行を行い評価する。	
39	(筑)地球観測衛星データを利用した農作物の作付地判別手法の検討	1式	入札(総合評価方式)	平成30年5月中旬	平成31年3月下旬	筑波宇宙センター	地球観測衛星データを利用した農作物の作付地判別手法の検証を行い評価する。	
40	平成30～31年度ALOS-2防災利用実証商用光学衛星画像調達	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月中旬	平成32年3月下旬	東京事務所	ALOS-2防災利用実証実験のための、商用光学衛星画像を調達する。	
41	センチネルアジア データ送配信用クラウドシステムの構築	1式	入札(価格評価方式)	平成30年6月下旬	平成31年2月下旬	東京事務所	センチネルアジアにおける衛星観測データ、及び解析プロダクトを送配信するためのクラウドシステムを構築する。	
42	平成30,31年度 干渉型高度計関連検討支援業務	1式	入札(価格評価方式)	平成30年6月下旬	平成32年3月下旬	筑波宇宙センター	平成30,31年度に第一宇宙技術部門で実施する干渉型高度計関連検討支援業務(国内予測機関、NRL海自との双子実験)を実施	入札準備完了
43	平成30年度 海面高度計ミッションにおける委員会運営事務局支援	1式	入札(価格評価方式)	平成30年6月下旬	平成31年3月下旬	筑波宇宙センター	海面高度計ミッションにおける委員運営支援	入札準備完了
44	平成30・31年度 海洋宇宙連携業務支援	1式	入札(価格評価方式)	平成30年6月下旬	平成32年3月下旬	筑波宇宙センター	平成30. 31年度に第一宇宙技術部門で実施する海洋関連事業に関して、海洋情報一元化に向けた各種試作、実証作業(ビジネスベンチマーク)、情報分析、委員会等開催に向けた準備等の支援、およびそれに付帯する業務を実施する	入札準備完了(4月中旬発議)
45	(筑)地球観測センター基幹ネットワークシステムの構築・維持	1式	入札(価格評価方式)	平成30年4月中旬	平成30年9月下旬頃	地球観測センター	将来的に大容量化が見込まれる防災用データを地域拠点等に配信するため、地球観測センターの基幹ネットワークの広帯域化を行う。	平成30年6月上旬作業開始予定
46	平成30～32年度ISO9001/品質マネジメントシステム認証審査	1式	入札(価格評価方式)	平成30年5月下旬	平成33年2月	筑波宇宙センター	ISO9001/品質マネジメントシステムの認証審査 平成30年度:維持 平成31年度:維持 平成32年度:更新	

47	JAXA社会環境報告書(2018年版)の制作	1式	企画競争	平成30年5月中旬	平成30年10月	筑波宇宙センター	環境配慮促進法で特定事業者として機構が公表を義務づけられている社会環境報告書を制作する。
48	相模原財務業務事務支援(そのイ)	1人	企画競争	平成30年6月上旬	平成31年6月末	相模原キャンパス	平成30年度～平成31年度の相模原財務課における業務事務支援を実施する。
49	相模原財務業務事務支援(そのオ)	1人	企画競争	平成30年6月上旬	平成31年6月末	相模原キャンパス	平成30年度～平成31年度の相模原財務課における業務事務支援を実施する。
50	平成30年度～平成31年度 筑波財務課事務支援(エ)	1人	企画競争	平成30年6月上旬	平成31年6月末	筑波宇宙センター	平成30年度～平成31年度の筑波財務課における業務事務支援を実施する。
51	平成30年度～平成31年度 筑波財務課事務支援(ケ)	1人	企画競争	平成30年6月上旬	平成31年6月末	筑波宇宙センター	平成30年度～平成31年度の筑波財務課における業務事務支援を実施する。
52	平成30年度～平成31年度 筑波財務課事務支援(ク)	1人	企画競争	平成30年6月上旬	平成31年6月末	筑波宇宙センター	平成30年度～平成31年度の筑波財務課における業務事務支援を実施する。